

眼科（担当部門：選択科目）

診療科 HP (<https://kagawa-ganka.jp/>)

研修目標（1~2ヶ月の研修）

- 病歴聴取、所見の観察、把握が正しく行える
- 診断確定のための検査の意味を理解し、行うべき検査を選択することができる
- 細隙灯顕微鏡検査で前眼部の所見がとれる
- 倒像鏡・細隙灯顕微鏡による眼底の観察ができる

研修内容、経験できる症例や手技

- 白内障、緑内障、黄斑上膜・黄斑円孔・網膜剥離・糖尿病網膜症などの網膜硝子体疾患、加齢黄斑変性などの黄斑疾患、その他様々な症例が経験できます
- 病歴聴取を行い、倒像鏡・細隙灯顕微鏡による診察手技の習得、手術助手などを務めます

研修時のスケジュール

曜日	午 前	午 後
月	病棟診察、外来	外来（他科紹介含む）、病棟診察、抄読会、カンファレンス、（手術）
火	病棟診察、外来、検査	外来、病棟診察、（手術）
水	手術、病棟診察	手術、病棟診察
木	病棟診察、外来	外来（他科紹介含む）、教授回診、（手術）
金	手術、病棟診察	手術、病棟診察

診療科の紹介

眼科では、県内だけでなく、近隣県からも紹介患者があり、手術件数は内眼手術1500件、外眼手術50件、レーザー手術600件、硝子体注射数は5000件と、眼科専門研修に必要なかつ十分な症例数・手術件数を有し、網膜硝子体・ぶどう膜グループと緑内障グループを中心に各専門領域の責任者が指導医となり、指導にあたっています。

院内には周産期母子医療センター等も備わり、他科と連携してあらゆる全身疾患に関わる眼症状も研修可能で、様々な疾患や手術を経験できます。



推奨図書：眼科学 第3版 文光堂

眼科マイクロサージェリー 第6版 エルゼビア・ジャパン